

津市立ハツ山小学校だより

この学校にわたしたち

2024. 2. 20 NO 56

あきらめない心…



連日、メジャーリーガーの大谷翔平選手や山本 由伸選手の一挙手一投足がテレビで報道されています。日本のプロ野球においても2月1日から各球団ともキャンプを行い、1日中、繰り返し繰り返し練習を行っています。昨年、結果を残すことができなかった選手はより自分の技術を高めるために必死に練習を重ねています。プロ野球だけでなく、サッカーやテニス、卓球、ゴルフ、芸能界…など華やかな舞台の陰には人知れない努力の連続であることは言うまでもありません。

先日、元広島東洋カープの黒田博樹さんなどが野球殿堂入りをしたと発表されました。黒田 博樹さんは広島東洋カープでエースとして長年活躍、その後、アメリカに渡り、ドジャース・ヤンキースで、そして最後は広島東洋カープに戻ってプレーをして引退した選手です。この黒田選手、意外にも高校生の時(名門上宮高校野球部に在籍するも)最後までエースになれず、3番手の投手だったそうです。しかし、黒田選手は、文句を言ったり、あきらめたりすることをせずに、徹底して投げ込み、走り込み、自分を鍛えたそうです。努力をすれば必ず報われるということはありません。時には限界を知ることも必要な時もあります。しかし、それは、努力を極限までしてから考えることだと思えます。事実、黒田選手の場合、高校3年間で野球をやめていればプロ野球選手黒田博樹は生まれなかったことになります。子どもたちには将来、どんな才能が隠されているかわかりません。だからこそ、小学生の時に、地道な計算や漢字、読書、体験学習…いろいろなことにコツコツと持続的に頑張れる力(前号で書いた非認知能力)を白山こども園と連携しながら来年度以降も取り組んでいきたいと思えます。(写真は毎日新聞より)

R6ハツ山地区民運動会について

R3より中断していた地区民運動会について昨日、体育振興会との会議の中で、R6は小学校の運動会と合同で行うことが確認されました。地域の参加者数の減少や近年、気温が上昇傾向にあり、児童の健康面も考慮し、途中クールダウンの休憩をはさんだ上、午前中ですべての種目を終了するという確認をされました。詳しいことは今後検討を重ね、4月にはお伝えする予定でいます。地域の方たちと触れ合える行事となりますのでご理解・ご協力をお願いします。

